

皆様の暮らしに安心と活力をお届けする情報紙

クリンパ

くりんぱーく便り

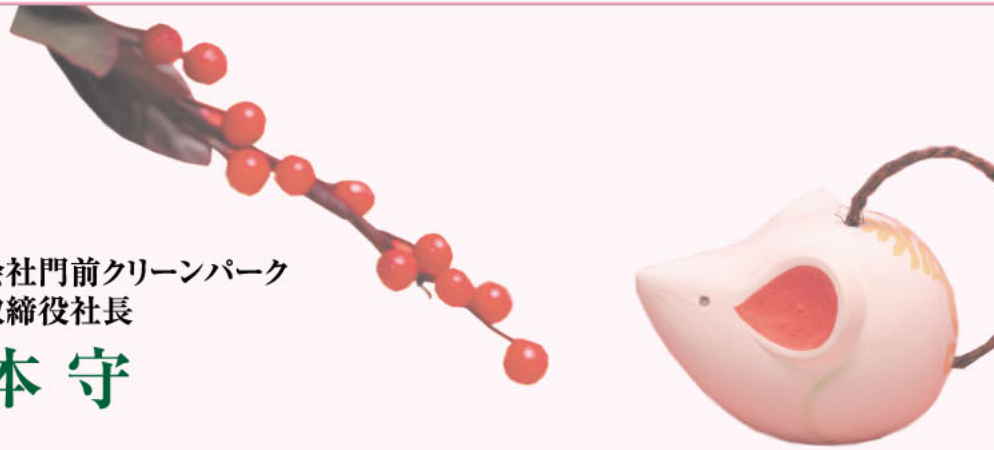
January vol. 4
たよ

株式会社門前クリーンパーク 輪島市門前町劔地口1番地 TEL. & FAX.0768-45-1820

謹んで新年の御慶びを申し上げます

株式会社門前クリーンパーク
代表取締役社長

三本 守



振り返りますと、昨年3月25日には能登半島地震が発生し、多くの方々が罹災されました。突然の天災による甚大な被害もさることながら、今なお不自由な生活を余儀なくされている方々もいらっしゃることを存じ上げ、心よりお見舞い申し上げる次第です。

さて、私ども株式会社門前クリーンパークは、地元からの誘致をお受けする中で、一昨年8月に、「管理型廃棄物最終処分場」の事業化推進のための準備会社として設立されました。その後、近隣地区での説明会などを通じて、皆様からのご理解をいただけるように活動しているところでございます。未だ事業化に向けては検討すべき課題も数々ございますが、これまで通り誠心誠意の努力と、地域へ貢献する環境事業への情熱をもって取組むことで、必ずや構想の実現化を図れるものと確信致しております。

本年、平成20年は、平成に入って20年目という節目の時を迎えております。私どもにもありまして、新年を迎えまして、新たな気持ちで、当環境事業の事業化に向けた詳細検討を進めていく所存であります。環境問題が、地球温暖化防止などで、ますます身近な課題となっている中で、私どもは、今後とも関係する皆様方のご意見、ご理解を十分に賜った上で、他に例のない地域共生型のモデル事業として実現してまいりたいと存じます。一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様方にとって、今年一年が、素晴らしい一年となることを心より祈念致しまして、私の年頭の挨拶とさせていただきます。

環境アセスメントとは？その①

環境アセスメントとは？
(環境影響評価)

環境アセスメントとは、正式には「環境影響評価」という制度で、環境に著しい影響を及ぼす可能性のある大規模事業の実施に当たり、事業者自らがその事業が環境にどのような影響を及ぼすかを、予め調査、予測及び評価を行い、その結果を公表して住民、知事などから意見を伺い、それらを踏まえて環境保全の観点から、より良い事業計画を作り上げていくことを目的とする制度です。

右記のフローの後、工事中及び工事完了・併用開始後に事後調査を実施し、報告します。

●環境影響評価は、着工前に3段階で行います。

環境影響評価は、住民の皆様や専門家、首長、知事のご意見をいただきながら、より適正な環境への配慮をするために行われるものです。

STEP1
方法書の手続き

環境影響評価についての調査・予測及び評価の手法を記載した書類を作成し、公告・縦覧します。

今、STEP1の意見を待っているところだね！

意見

住民等
市町村長
環境審議会
知事

STEP2
準備書の手続き

「方法書」に基づき、調査・予測及び評価を行った書類を作成し、公告・縦覧・説明会を行います。

意見

住民等
市町村長
環境審議会
知事

STEP3
評価書の手続き

「準備書」に対してのご意見をいただき、必要に応じて追加調査を実施し、「評価書」を作成し、公告・縦覧します。

確認

住民等
市町村長
知事

許認可申請
手続き

廃棄物処理法等の個別法に基づき、設置許可申請を行います。その際、評価書の配慮要請を尊重します。

工事着手

何回もみんなのご意見を聞けるんだね！



Topics

輪島商工会議所にて、
産業廃棄物処分場についての勉強会開催

12月21日(金)に輪島商工会議所にて、産業廃棄物最終処分場並びに門前クリーンパーク事業に関する勉強会が開催されました。当日は約40名の方が出席されました。勉強会では石川県環境部産業廃棄物対策課より講師を招き、石川県の産業廃棄物の実態や規制、環境アセスメント制度等について説明していただきました。

また、現在私どもが輪島市門前町大釜地区で計画中の最終処分場の事業についても説明させていただきました。

参加者からは「産業廃棄物とは、自分達が事業所から通常出しているごみのことだと分かった。」とか「計画中の最終処分場の構造や管理体制がどういうものなのか良く分かった。」「門前で過去最大



勉強会風景

挨拶をする
弊社三本社長

たくさんのご意見
ありがとうございました！



の大雨にも対応できる水処理施設だと分かった。」等の声が聞かれ、多くの方々に認識を新たにさせていただきました。

見学会開催報告

2007年11月末に行った
見学会の報告をいたします。

去る11月30日、12月1日の二日間に、施設見学会を開催いたしました。当日は、大釜地区周辺の区長等27名の皆様方にご参加いただき、「エコフロンティアかさま／管理型最終処分場」(茨城県笠間市)と(株)タケエイ運営の「大木戸最終処分場／安定型最終処分場」(千葉県千葉市)、「川崎リサイクルセンター」(神奈川県川崎市)の3施設を見学していただきました。また、大木戸最終処分場では、地元の元対策委員長の田中様より建設当時の話や現在の地元と(株)タケエイとの関係をお話しいただきました。

「川崎リサイクルセンター」
施設説明風景

「エコフロンティアかさま」見学風景

みんなが気になる Q&A

これまでに寄せられたご質問にお答えします。

Q 門前クリーンパークができると、地域に何か「メリット」がありますか？

A 地域の環境保全や地域経済面へ寄与いたします。

Q 「地域の環境保全」へのメリットとは？

A 地域の環境保全には、以下のようなメリットがあります。

- ① 優良な処分場設置により、不法投棄の防止に寄与します。
- ② 海岸漂着ごみや災害ごみ等の受入が、輪島市の了解があれば可能となり、美しい海岸づくりに役立ちます。
- ③ 今後の協定等の中で地域協力金等を用意し、これらを輪島市独自の環境保全や観光振興の財源として活用可能性があります。
- ④ 将来的には、輪島市や近隣町の一般廃棄物の中間処理、最終処分に協力できる可能性があります。

Q 「地域経済面」へのメリットとは？

A 地域経済面には、以下のようなメリットがあります。

- ① 供用開始後は、環境企業として、地元から多くの従業員を雇用します。
- ② 建設時には、資機材や労務を地元から調達し、地域経済の活性化に役立ちます。
- ③ 当事業における輪島市の税収として、固定資産税と法人住民税があります。
- ④ 工場等の輪島市及び周辺への企業誘致の際に、産廃処分場があることで競争力が向上します。
- ⑤ 定期的に施設確認に訪れる排出事業者や、モデル施設への見学者が多数来場し、輪島市及び周辺の観光に寄与します。

こんなメリットも
あるんだね！

2008年カレンダー
プレゼント！

ご希望の方に門前クリーンパーク
カレンダーを差し上げます。
右記連絡先までお申込ください。



日本風景写真家の第一
線で活躍する前田晃氏が
撮影した、「ハイクオリティ
の写真集「四季の情景」
を紹介しています。



先着
10名様
だよ！

お問い合わせ

株式会社門前クリーンパーク 開発準備事務所
〒927-2342 石川県輪島市門前町劔地口1番地
TEL.&FAX. 0768-45-1820
皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

